

センター通信

自転車事故と交通安全への意識



兵庫県立伊丹北高等学校

生徒会長 山田 涼太

最近、よく色々なところで高校生による自転車事故の増加が叫ばれています。それは、自転車で学校に通学している私にとって、決して他人事ではありません。そこで、交通事故防止、さらに交通マナーという観点から自転車の安全運動について私なりに考えてみました。

まず、自転車事故が起こる原因は様々ですが、信号無視や無理な道路の横断、交差点での一時不停止、横に広がっての並走など、いずれも自転車に乗った時の注意不足や認識不足が関係していると思います。

そもそも自転車は、軽車両に分類され、立派な車両のひとつです。よって、自動車と同じように、交通法規やマナーを守って運転しなくてはなりません。そういった意識の乏しさが高校生の自転車事故多発の原因となっているのではないかと思います。高校生の登下校時には、同じ時間帯に大勢の生徒が同じ道を通行することになり、自転車事故が起こる危険が高まります。また、特に時間に余裕のない朝などは、周りに対する気づかいよりも時間に間に合うことばかりが頭にあり、そんな時は普段以上に危険な状態になってしまいます。自転車は原則として車道を走ることになっていますが、場合によっては歩道を通らざるを得ない状況になることがあります。実際私が通学しているルートでもそういった場所があり、いつもヒヤヒヤしながら走行しています。以前、私は、「歩道は歩行者優先、車道寄りを徐行する」といったことを教わりました。自転車側がこれを意識することで、少しでも事故の危険性は軽減されるはずです。

何より、自転車事故を減らす方策としては、私たち一人ひとりが周りを気づかう走行をし、時間にも心にもゆとりを持つことを心掛けることが大切なのではないでしょうか。

自転車は非常に便利な乗り物です。しかし、その便利さ故に乗り方によっては危険を引き起こすこともある「車両」のひとつであるということを理解したうえで、運転しなければなりません。今一度、交通安全とそのマナーについて改めて考え直す必要があると私は思います。

平成25年度 伊丹市少年補導委員全体研修会

少しでも多くの少年補導委員さんに参加していただくためと夜間に行っている、全体研修会を8月30日(金)19時から総合教育センター2階研修室にて実施しました。当日は、101名の少年補導委員の方々が仕事の疲れも忘れ、熱心に講演に聴き入っておられました。

今回は、「声かけのステップ、アップ」と題し、伊丹警察署生活安全課少年係長 福田治様にご講演をいただきました。以下に内容を紹介します。

補導活動で出会う少年たちに声かけをする上での基礎知識として、スマートフォンの危険性、万引きやひったくりなどの窃盗、タバコの害などについてお話しくださいました。



次に補導時の声のかけ方として、「子どもたちが話したいと思えるように、とことん話を聴いてあげる中で聞いていくこと」「友だち感覚でもよいので、名前を覚えるなど関係づくりをしていくこと」「ただし、これは許せないということは厳しく、でも親身に」などのアドバイスをいただきました。

最後に、「一人の子がよくなると、周りの子もよくなってくる。そして、地域がよくなっていく」としめくられました。

子ども対象犯罪発生状況 【阪神ブロック】今年上半期 『ひょうご防犯ネット』より

【発生状況】

認知件数～410件(前年比-41件)
チカンなどのわいせつ事案が107件(約26%)、
その他声かけ、つきまとい事案などが303件(約74%)
となっています。

【特徴的傾向】

- 時間帯
 - ・チカンなどのわいせつ事案は、児童や生徒の下校時間や塾の往復時間である午後5時から午後8時までの間に多発。
 - ・声かけ、つきまとい事案などは、児童や生徒の登校時間である午前7時台、下校時間である午後3時から午後6時までの間に多発。

9月の主な行事

- 5日(木) 合同教育相談
- 6日(金) 兵庫県青少年補導センター連絡協議会 会長会
- 9日(月) 伊丹市少年補導委員連合会 役員会・定例理事会
- 10日(火) 少年を守る日 市内広報・一斉補導
- 11日(水) 有害図書回収(市内16箇所白ポスト)
- 12日(木) 伊丹市・尼崎市中学校生徒指導連絡会

ら午後6時までの間に多発。

○地域別

- ・チカンなどのわいせつ事案は、阪神芦屋駅南部地域の路上、伊丹市と宝塚市の境界付近の通学路において多発。阪神ブロックで25件検挙又は警告により解決。
 - ・声かけ、つきまとい事案などは、伊丹市と宝塚市の境界付近の通学路、阪急芦屋川駅、阪神甲子園駅南東部地域、阪急園田駅、阪急川西能勢口駅、神鉄ウッドタウン中央駅周辺路上において多発。阪神ブロックにおいて47件検挙又は警告により解決。
- 被害に遭いそうになった子どものうち、防犯ブザーを使用したものは2件のみ。

【防犯対策】

- 下校中に多発しているの、学校からは一人ではなく複数で帰りましょう。
- 知らない人に声をかけられても、ついて行かないようにしましょう。
- 危ないと思ったら大声を出しましょう。
- 防犯ブザーは効果的です。いざという時に使用できるように日頃から訓練しておきましょう。

◆街頭補導の件数 《平成25年8月》

	幼小	中	高他	大人	計
声かけ・会話等	92	66	69	63	290
遊びに関して	12	0	4	4	20
ぐ犯・不良行為	0	8	3	0	11
交通に関して	21	85	102	199	407
計	33	93	109	203	438

◆電話・来所相談の件数《平成25年8月》

	件数	前月比	累計
電話相談	16	-2	84
来所相談	0	-1	7

◆白ポスト回収状況 《平成25年8月》

	数量	前月比	累計
有害図書	250	+55	
有害AV	424	-206	
計	674	-151	3,872

白ポスト設置場所(市内16箇所)

車塚公園・阪急篠野駅・南センター・阪急新伊丹駅・阪急伊丹駅・いたみホール
バラ公園バス停・荒牧バス停・北センター・中野西公園・裁判所前・山田バス停
女性児童センター・JR伊丹駅1F・JR北伊丹駅南口駐輪場・西桑津バス停

- 17日(火) 伊丹市少年進路相談員連絡会
- 18日(水) 有岡ブロック夜間パトロール
- 19日(木) 合同教育相談
- 20日(金) 荻野ブロック夜間パトロール
- 24日(火) 有害図書回収(市内16箇所白ポスト)
- 25日(水) 瑞穂ブロック夜間パトロール
- 27日(金) 神戸保護観察官駐在

9月中旬～ 第2回愛護補導連絡会(各小学校)
10月中旬 校)

※「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市少年愛護センター(Tel:780-3540)までお寄せください。